

# 『PCA会計hyper』バージョン1.0、リビジョン4.01 プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

HOS201022

※『PCA Client-API』や他のカスタマイズ(アドオン)プログラムをご利用のお客様は、アップデート後のカスタマイズプログラムの動作への影響について、事前にご確認ください。  
動作に問題ないことを確認後、アップデートを実行してください。

## ■互換性に関する変更点の有無について

### ◇データ領域の更新について

データ領域のバージョンを「7.01」に更新しました。

消費税申告書設定項目に、「居住用賃貸建物を課税賃貸用に供した(譲渡した)場合の加算額」に関連した項目を追加しました。

### ◇APIの変更について

変更あり

### ◇汎用データの変更について

変更なし

## ■主な機能強化・仕様変更点

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

※ご利用のシステムにより、一部ご利用になれない機能があります。

### ◇令和2年度税制改正に対応

#### ◆「消費税申告書・付表」

・「消費税申告書・付表」の「申告書の項目設定」-「金額等2」タブに「居住用賃貸建物を課税賃貸用に供した(譲渡した)場合の加算額」欄を追加しました。

国税電子申告・納税システム(e-Tax)では最新様式の仕様が公開されていないため、既存の様式で出力します。  
詳細な情報は、以下サイトを参照してください。

<https://pca.jp/2011etaxsoft/>

#### ◆「達人シリーズ連動データの作成」

・消費税で、令和2年度税制改正に対応しました。

以上